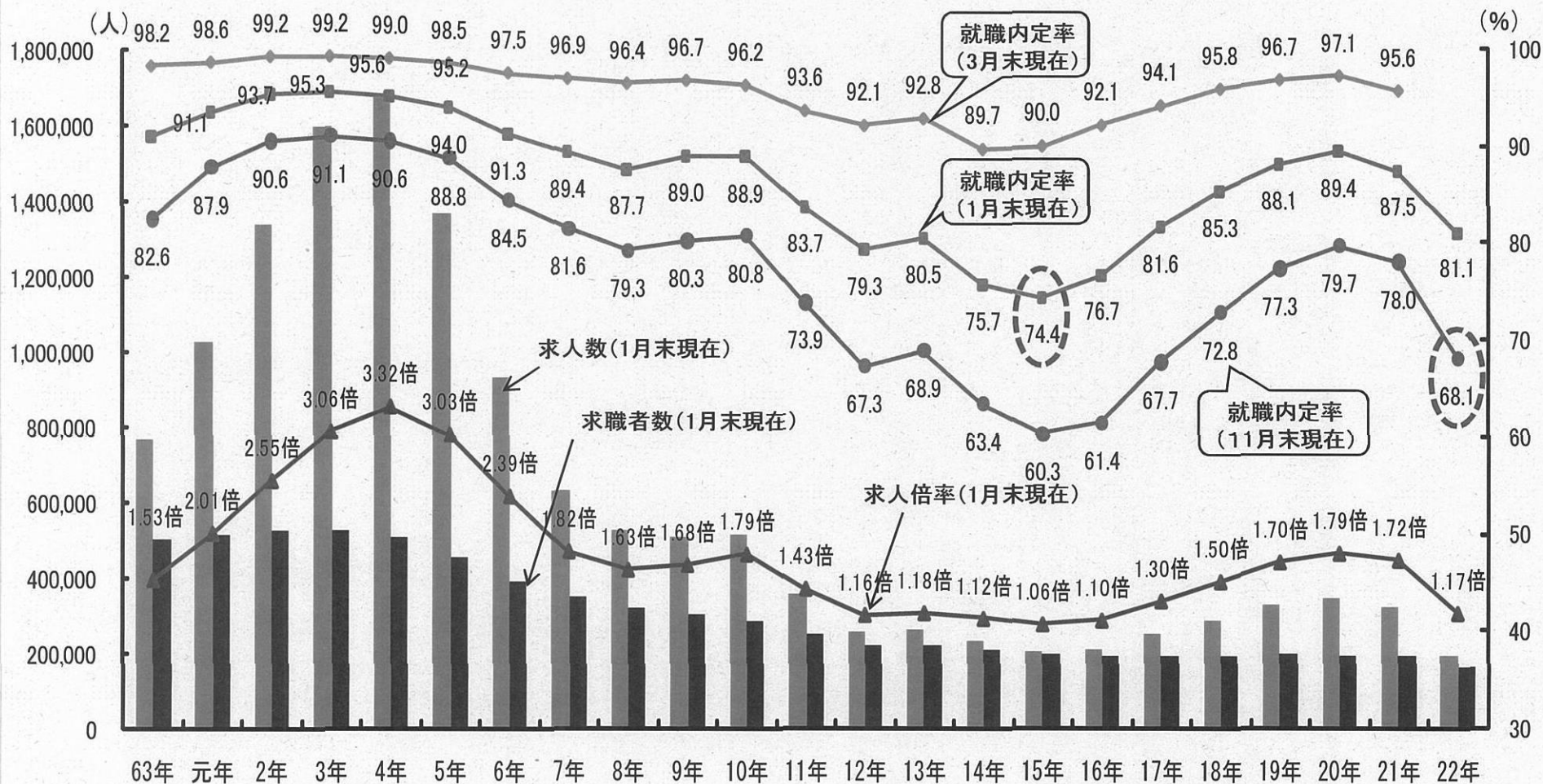


# 新規高校卒業者の求人・求職状況の推移

- 今春の新規高卒者の就職環境は、引き続き非常に厳しい状況（1月末現在）。
- ・ 就職内定者数は13万1千人で、11月末から1万7千人増加。前年同期に比べ19.4%減少。
  - ・ 就職内定率は81.1%で、11月末から13.0ポイント上昇。前年同期を6.4ポイント下回る。
  - ・ 求人倍率は1.17倍となり、11月末から0.12ポイント上昇。前年同期を0.55ポイント下回る。



(資料出所)職業安定業務統計

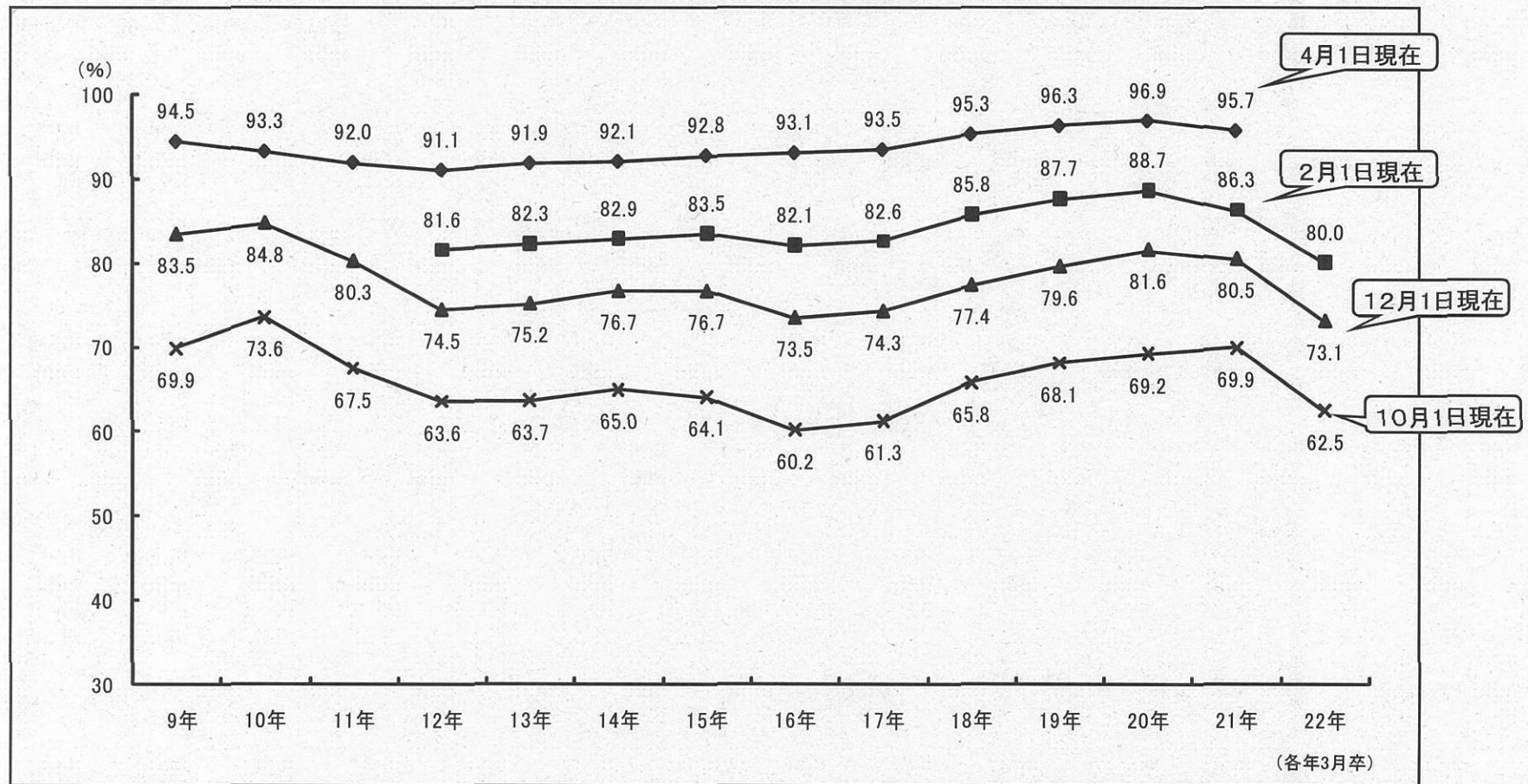
(注)求職者数とは、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者の数

(各年3月卒)

# 新規大学卒業者の就職状況の推移

- 今春（平成22年3月）の新規大卒者の就職環境は、引き続き厳しい状況（2月1日現在）。
  - ・ 就職内定率は80.0%で、12月1日現在から6.9ポイント上昇。前年同期に比べ6.3ポイント減。

（参考）就職内定者数（推計値）は32万4千人で、12月1日現在から2万2千人増加。  
 （注：学校基本調査（速報値）により卒業予定者数を推計した上で、就職内定者数を推計）



（資料出所）「大学等卒業予定者就職内定状況調査」（厚生労働省・文部科学省）  
 （注）内定率とは、就職希望者に占める内定取得者の割合。